

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】令和 4 年 7 月 8 日(2022.7.8)

【公開番号】特開 2022-46669(P2022-46669A)
【公開日】令和 4 年 3 月 23 日(2022.3.23)
【年通号数】公開公報(特許)2022-051
【出願番号】特願 2021-211779(P2021-211779)
【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53(2006.01)
C 0 7 K 14/705(2006.01)
C 0 7 K 14/47(2006.01)
C 1 2 Q 1/6851(2018.01)

10

【F I】

G 0 1 N 33/53 D Z N A
G 0 1 N 33/53 P
C 0 7 K 14/705
C 0 7 K 14/47
C 1 2 Q 1/6851 Z

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 28 日(2022.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

急性腎障害(AKI)からの回復について対象における腎臓の状態を評価するための方法であって、 30

アッセイ結果を得るために、前記対象から得られた体液試料においてC-Cモチーフケモカイン14を検出するように構成されたアッセイを実施するステップと；

前記アッセイ結果を前記対象のAKIからの回復の尤度に相関させるステップと、
を含み、

前記相関させるステップが、AKIからの回復の尤度が増加した個体の亜集団に前記対象を割り付けることを含む、
方法。

【請求項 2】

前記対象は、前記試料が得られた後72時間以内に開始する回復期にわたってRまたは0の最大RIFL Eステージを有する、請求項1に記載の方法。 40

【請求項 3】

前記回復期は、前記試料が得られた後12時間以内に開始する、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

前記回復期は、前記試料が得られた後24時間以内に開始する、請求項2に記載の方法。

【請求項 5】

前記回復期は、前記試料が得られた後48時間以内に開始する、請求項2に記載の方法。

【請求項 6】

前記回復期は、前記試料が得られた後72時間以内に開始する、請求項2に記載の方法。

【請求項 7】

50

前記回復期は、少なくとも48時間である、請求項2～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項8】

前記回復期は、少なくとも24時間である、請求項2～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項9】

前記対象は、前記試料が得られた後12時間以内に開始し且つ少なくとも24時間続く回復期にわたってRの最大RIFLEステージを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記対象は、前記試料が得られる際にRIFLEステージFにある、請求項1～9のいずれか1項に記載の方法。

【請求項11】

前記対象は、前記試料が得られる際にRIFLEステージIにある、請求項1～9のいずれか1項に記載の方法。

【請求項12】

前記体液試料が尿試料、血液試料、血清試料または血漿試料である、請求項1～11のいずれか1項に記載の方法。

【請求項13】

前記体液試料が尿試料である、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記対象は、現在透析を受けていない、請求項1～13のいずれか1項に記載の方法。

【請求項15】

前記アッセイ結果は、C-Cモチーフケモカイン14の測定濃度を含む、請求項1～14のいずれか1項に記載の方法。

【請求項16】

前記アッセイは、前記対象から得られた体液試料をアッセイ機器に導入することを含み、

前記アッセイ機器は、(i)前記体液試料の全てまたは一部を、C-Cモチーフケモカイン14に特異的に結合する結合試薬と接触させ、(ii)前記結合試薬へのC-Cモチーフケモカイン14の結合を示すアッセイ結果を生成する、

請求項1～15のいずれか1項に記載の方法。

【請求項17】

前記結合試薬は、C-Cモチーフケモカイン14抗体である、請求項16に記載の方法。

【請求項18】

前記アッセイは、免疫アッセイである、請求項1～17のいずれか1項に記載の方法。

【請求項19】

前記アッセイは、サンドイッチアッセイまたは競合アッセイである、請求項1～18のいずれか1項に記載の方法。

【請求項20】

対象における急性腎障害(AKI)からの将来の回復の尤度を評価するためのキットであって、

C-Cモチーフケモカイン14を検出するように構成されたアッセイを実施するための試薬と、

前記アッセイを実施した結果を、C-Cモチーフケモカイン14の濃度に相関させるために1つまたは複数のコード化された検量線を含むデバイスと、

前記検量線の濃度範囲が、C-Cモチーフケモカイン14の正常濃度と、前記対象におけるAKIからの将来の回復の尤度を示すC-Cモチーフケモカイン14の閾値濃度と、

を含む、

キット。

10

20

30

40

50